

【技術の名称】 ハット形鋼SC梁	性能証明番号：GBRC 性能証明 第18-10号 性能証明発効日：2018年10月16日
	【取得者】 株式会社竹中工務店大阪本店

【技術の概要】

本技術は、型枠にハット形鋼を用い、主筋のみを配筋したのちコンクリートを打設して一体構成する梁部材である。通常の鉄筋コンクリート梁断面において必須であるあばら筋を必要とせず、現場配筋および型枠の作業手間（建て込み・解体、支保工の設置数）を低減することができる。

なお、本技術は適用建築物に対して、建築基準法、その他関係法令に基づき適正に使用するものとする。

【技術開発の趣旨】

コンクリート打設時には、ハット形鋼は型枠としての役割を果たす。ハット形鋼は通常の型枠と違い、それ自身に剛性と耐力が期待できるので、通常のRC梁打設で必要な支保工を低減することができ、直下階の作業効率・生産性が向上する。コンクリート硬化後は、その後の仕上荷重・積載荷重に対してコンクリート梁と鉄骨梁の剛性・耐力を有効に併せ持つ合成構造として機能する。合成梁であるため、単独の鉄骨梁と比べて剛性が高く、居住性能も向上する。

本技術は、建設現場において今後ますます進行する労務不足・職人不足の時代を見据えた省人化・省力化工法として開発され、在来工法と比べて、施工効率向上・工期短縮・コストダウンが期待でき、これからの社会資本形成に総合的に貢献できる新工法である。

【性能証明の内容】

本技術についての性能証明の内容は、以下の通りである。
申込者が提案する「ハット形鋼 SC 梁 設計指針」、「ハット形鋼 SC 梁 製作・施工要領」に従って設計・製作・施工されたハット形鋼 SC 梁は、長期荷重時に同指針で規定する必要性能を有する。

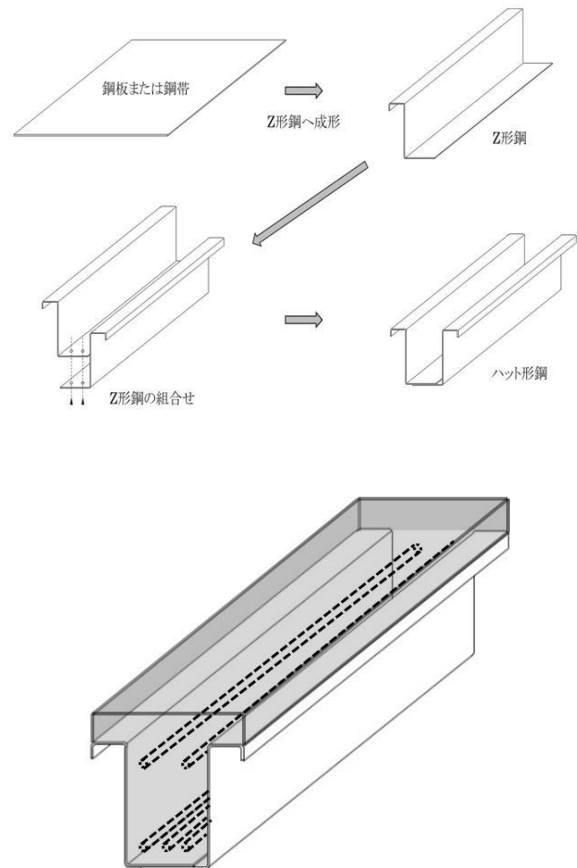


図1 ハット形鋼 SC 梁の概要

【本技術の問合せ先】

株式会社竹中工務店 担当者：野澤 裕和
〒541-0053 大阪市中央区本町 4-1-13

E-mail：nozawa.hirokazu@takenaka.co.jp
TEL：06-6252-1201 FAX：06-6263-9740